



GUNMA
マンガ・アニメフェスタ

賞金総額 **109万円**

作品募集

マンガ

4コマまんが

アニメーション

イラスト

2025

8月13日

水

9月26日

金

審査員

いけ (漫画家)

星野正美 (漫画家)

猪飼幹太 (徳間書店「COMIC リュウ」編集長)

末永雅弘 (芳文社「まんがタイムきらら」編集)

特別審査員 山元隼一 (アニメーション作家)

岩崎宏俊 (アニメーション作家)

大山慶 (アニメーション作家)

有田満弘 (イラストレーター)

いまいずみひろみ (漫画家・イラストレーター)

雨月衣 (漫画家・イラストレーター)

國分郁子 (現代美術家・画家)



入賞・入選
作品展

群馬県庁 (群馬県前橋市大手町1-1-1)

2026年2月13日(金)～16日(月) WEB公開: 2月6日(金)～2月20日(金)

主催 GUNMAマンガ・アニメフェスタ実行委員会、群馬県、公益財団法人群馬県教育文化事業団

協賛 株式会社G-Too、株式会社立川ピン製作所

協力 群馬漫画連盟、群馬県高等学校文化連盟、桐生大学短期大学部、太田情報商科専門学校、中央情報大学校、東日本デザイン&コンピュータ専門学校

後援 群馬県教育委員会、第49回県民芸術祭運営委員会、上毛新聞社、朝日新聞社前橋総局、毎日新聞前橋支局、読売新聞前橋支局、東京新聞前橋支局

共同通信社前橋支局、時事通信社前橋支局、群馬テレビ株式会社、FM GUNMA、高崎前橋経済新聞、公益財団法人群馬県観光物産国際協会

第13回GUNMAマンガ・アニメフェスタ作品募集要項

「GUNMAマンガ・アニメフェスタ」ではクリエイティブな始動人の育成を目指し、メディア芸術の作品発表機会を提供しています。創意あふれる作品をお待ちしています。

募集期間

2025年8月13日(水)～9月26日(金) 17時 必着

応募資格：日本国内に在住の方。個人・グループは問いません。

賞				
大 賞	マンガ部門	[一 般]	最高賞 (大賞受賞者の中から1名) 賞金20万円 ※1	賞金5万円 (1名)
		[高校生]		図書カード5万円 (1名)
		[中学生]		図書カード3万円 (1名)
		[小学生]		図書カード1万円 (1名)
	4コマまんが部門	賞金10万円 (1名) ※1		
	アニメーション部門	賞金30万円 (1名) ※1		
	イラスト部門	[一 般]	最高賞 (大賞受賞者の中から1名) 賞金10万円 ※1	賞金3万円 (1名)
[高校生]		図書カード2万円 (1名)		
[中学生]		図書カード1万円 (1名)		
[小学生]		図書カード1万円 (1名)		
特別審査員賞	ぐんま宿泊券 5万円 (1名) 全部門の大賞受賞者の中から1名			
COMICリュウ賞	賞金5万円 (1名) ※1 マンガ・4コマまんが部門入賞者の中からCOMICリュウ編集部が推薦する作品に付与  『ねこむすめ道草日記』はじめ…『モンスター娘のいる日常』『推しが武道館いってくれたら死ぬ』など、ほかでは読めない【唯一無二】の作品を送り届けて…まもなく創刊20周年を迎える徳間書店のCOMIC媒体です！			
コピック賞	マンガ部門	コピックスケッチ コミックイラスト24色セット		各部門 受賞者の 中から1名
	4コマまんが部門	コピックスケッチ コミックイラスト24色セット		
	アニメーション部門	コピックスケッチ コミックイラスト24色セット		
	イラスト部門	コピックスケッチ コミックイラスト24色セット		
優秀賞	図書カード 3千円 (20名/各部門・区分から2名)			
奨励賞	図書カード 1千円 (20名/各部門・区分から2名)			
入 選	入選証を進呈します。作品展示期間中に会場でお渡しします(原則郵送不可)。			
来場記念品	作品を応募してくださった来場者に記念品としてオリジナルクリアファイルを進呈します。 (応募点数に関わらず、1人につき1点) 作品展示期間中に会場でお渡しします。ぜひご来場ください。			

入賞者の方に作品制作を依頼イベントで作品を
させていただく可
あります!

入賞者の方には
作品制作を依頼したり
イベントで作品を使用
させていただく可能性が
あります！

※1 高校生以下の方が受賞した場合は相当額の商品券となります。

※2 該当作品がない場合もあります。

結果発表

審査結果は、2025年12月下旬頃に群馬県教育文化事業団HP上で発表し、入賞者・入選者へののみ事務局から直接通知します。

作品公開

入賞・入選作品を下記のとおり公開します。

- 展示上映 ————— 2026年2月13日(金)～16日(月) [群馬県庁]
- WEB公開 ————— 2026年2月6日(金)～20日(金) [群馬県教育文化事業団HP]
- アーカイブ公開 ——— 2026年3月下旬頃から無期限 [群馬県教育文化事業団HP]

授賞式

2026年2月14日(土)または15日(日)のいずれかに群馬会館にて実施します。

応募規定

- 応募は無料です。ただし、応募に係る経費（制作費、インターネット接続料、送料等）は、すべて応募者の負担となります。
- 2024年9月27日以降に完成した、オリジナル作品に限りです。
同人誌掲載された作品、文化祭、公民館等での自主公開作品の応募は可能です。模写、二次創作（ファンアート）、営利目的で商業化された作品の応募は不可とします。
- 応募者は作品中に使用する原作、シナリオ、キャラクター、演出、映像、画像、音楽等について、著作権を有しているまたは必ず著作者に使用許諾を得た上で応募してください。
- 生成AIの使用について
 - ・ 生成AIを使用した作品の応募も可能です。
 - ・ すべての応募作品について、使用有無の申告を必須とし、生成AIを使用した場合は、「使用箇所、使用にあたって工夫した点」の記載も必須とします。「使用あり」としているにも関わらず、記載がない場合は審査対象外となります。また、虚偽の申告があった場合には、入賞・入選決定後でも取り消しとなり、賞金等をお返しいただきます。
 - ・ 指示文（プロンプト）には、個人情報やプライバシーに関する情報、機密情報を入力することのないよう十分にご注意ください。
- 各部門1人1点まで応募可能です。同部門に2点以上応募があった場合は先着の1点を応募作品とし、それ以外の作品は審査対象外となります。
- 応募後、作品内容の変更はできません。
- 作品使用について
応募作品の著作権は、作者に帰属します。ただし、入賞・入選した場合、該当の応募者は、主催者または主催者が認める第三者に対し、事前事後の告知なく、下記①～④における作品の無償利用を〈使用範囲〉で認めるものとします。

① 入賞・入選作品の展示上映会	期日：2026年2月13日（金）～16日（月） 会場：群馬県庁	〈① 使用範囲〉 全部門 … 作品全体（全編）
② 群馬県教育文化事業団HPでのWEB公開	期間：2026年2月6日（金）～20日（金）	〈②～④ 使用範囲〉 マンガ … 作中3ページ以上 4コマまんが … 作品全体
③ 群馬県教育文化事業団HPでのアーカイブ公開	入賞入選作品の記録として2026年3月下旬頃から無期限公開。	アニメーション … 作品総尺の10%以下および提出されたカットデータ
④ 広報目的	主催者が作成する印刷物への掲載、TVやHP・SNS・動画配信サイト等のデジタルメディア及び新聞や情報誌等紙媒体での公開等	イラスト … 作品全体

- 入賞・入選作品については、展示公開用に原版、データ、プリントアウトした作品等を、別途提出いただく場合があります。

⚠ 注意事項 ⚠

- プライバシーや著作権等、第三者のあらゆる権利を侵害しないよう、十分にご注意ください。第三者から権利侵害や損害賠償請求等の申し立てがあった場合は、応募者・制作者の責任と負担で対処することとし、主催者は一切の責任を負いません。また、入賞・入選決定後でも取り消しとなり、賞金等をお返しいただきます。
- ペンネームを付けた場合、作品発表等での表示はすべてペンネームになります。
- 審査の経緯や結果に関するお問い合わせには一切応じかねます。
- 生成AI・動画配信・画像アップロード等のツールやサービスを利用する際は、それぞれの利用規約に同意の上、遵守してご利用ください。
- 万一、郵送やアップロードの際に作品に破損等が生じた場合、主催者は責任を負いかねます。
- 作品返却希望の有無に関わらず、応募作品は2026年3月31日まで群馬県教育文化事業団で保管いたしますが、同年4月1日以降は責任を持ちません。
- 本募集要項は、更新の可能性があります。変更があった場合は、群馬県教育文化事業団HPや公式Xアカウントにてお知らせいたします。
- 応募者は本募集要項に記載されているすべての条件を承諾の上、応募してください。

マンガ部門

応募フォーム ▶



- テーマは自由です。
- B4 (25.7cm×36.4cm) または A4 (21cm × 29.7cm) サイズで制作してください。
- セリフは日本語としてください。
- 16ページ以内とします。ただし、表紙は含みません。
- 先頭ページは右とじて製本したときに左ページになるようにしてください。
- 原稿の各ページ右下に通し番号を記載してください。

デジタル作画

データまたはプリントアウトした原稿を提出してください。

〈データ提出の場合〉

- ・ 200MB以下のPDF形式で、全ページを1つのファイルにまとめて提出してください。
（モノクロ2階調の場合600dpi、カラーまたはグレースケールの場合350dpi以上での制作を推奨します。）
- ・ ファイル名は“半角英数で作品名”としてください。
- ・ ファイル転送サービス（GigaFile便等）に作品データをアップロード後、応募フォームにアップロード先のURLと必要事項を入力してください。なお、ファイルの保持期限は30日以上としてください。
- ・ 入賞・入選作品については、展示のため、プリントアウトした作品を提出いただく場合があります。

〈郵送または持参の場合〉

- ・ プリントアウトした作品を提出してください（詳細は応募方法を参照）。
- ・ 入賞・入選作品については、WEB公開等のため、原稿データを提出いただく場合があります。

アナログ作画

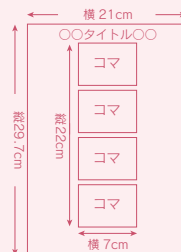
- ・ ペン入れには黒インクを使用してください。耐水性のないインクや摩擦で消えるインクの使用は不可です。
- ・ 文字を写植にしたい部分（タイトルやセリフ）は、はっきりと読み取れるように鉛筆書きしてください。
- ・ 厚みのある用紙（キャンバスやイラストボード等）で制作された作品は受け付けられません。
- ・ 作品を郵送または持参してください（詳細は応募方法を参照）。
- ・ コピーでの応募も可能ですが、入賞・入選作品については、展示のため作品の原版を提出いただく場合があります。

4コマまんが部門

応募フォーム ▶



- テーマは自由です。
- A4(21cm × 29.7cm) サイズ、コマ枠は7cm×22cm(原稿図参照) 以内で制作してください。1コマの大きさ、コマ間の余白は自由です。
- タイトルを上部枠外に記入してください。
- セリフは日本語とし、用紙1枚につき1作品(一話完結)としてください。
- 群馬県教育文化事業団のHPより様式をダウンロードすることができます。



デジタル作画

データまたはプリントアウトした原稿を提出してください。

〈データの場合〉

- ・20MB以下のjpgまたはpng形式で提出してください。(モノクロ2階調の場合600dpi、カラーまたはグレースケールの場合350dpi以上での制作を推奨します。)
- ・ファイル名は“半角英数で作品名”としてください。
- ・ファイル転送サービス(GigaFile便等)に作品データをアップロード後、応募フォームにアップロード先のURLと必要事項を入力してください。なお、ファイルの保持期限は30日以上としてください。
- ・入賞・入選作品については、展示のため、プリントアウトした作品を提出いただく場合があります。

〈郵送または持参の場合〉

- ・プリントアウトした作品を提出してください(詳細は応募方法を参照)。
- ・入賞・入選作品については、WEB公開等のため、原稿データを提出いただく場合があります。

アナログ作画

- ・ペン入れには黒インクを使用してください。耐水性のないインクや摩擦で消えるインクの使用は不可です。
- ・文字を写植にしたい部分(タイトルやセリフ)は、はっきりと読み取れるように鉛筆書きしてください。
- ・厚みのある用紙(キャンバスやイラストボード等)で制作された作品は受け付けられません。
- ・作品を郵送または持参してください(詳細は応募方法を参照)。
- ・コピーでの応募も可能ですが、入賞・入選作品については、展示のため作品の原版を提出いただく場合があります。あらかじめご了承ください。

アニメーション部門

応募フォーム ▶



- テーマは自由です。
- 作品時間は15分以内とします。
- 作品の最初に5秒間、黒背景に白文字で作品名と応募者氏名(ペンネーム)を入れてください。なお、この部分は作品評価に含みません。
- 応募作品は動画配信サービス「YouTube」(限定公開可)に、作品画像のカットデータ1~3点(高さ720×幅1280pixel以上推奨)は、ファイル転送サービス(GigaFile便等)にアップロードし、応募フォームにアップロード先のURLと必要事項を入力してください。なお、カットデータはjpgまたはpng形式でファイル名を“半角英数で作品名”としていただき、ファイルの保持期限は30日以上としてください。
- 公開設定の変更や削除等により作品が視聴できなくなった場合は、審査対象外となります。結果発表までは設定を変更されないようお願いいたします。
- 入賞・入選作品については、展示上映等のため、作品データを提出いただきます。

イラスト部門

応募フォーム ▶



- テーマは自由です。
- A4(21cm × 29.7cm) サイズで制作してください。
- 用紙は縦横自由です。

デジタル作画

〈データの場合〉

- ・20MB以下のjpgまたはpng形式で提出してください。(350dpi以上での制作を推奨します。)
- ・ファイル名は“半角英数で作品名”としてください。
- ・ファイル転送サービス(GigaFile便等)に作品データをアップロード後、応募フォームにアップロード先のURLと必要事項を入力してください。なお、ファイルの保持期限は30日以上としてください。
- ・入賞・入選作品については、展示のため、プリントアウトした作品を提出いただく場合があります。

〈郵送または持参の場合〉

- ・プリントアウトした作品を提出してください(詳細は応募方法を参照)。
- ・入賞・入選作品については、WEB公開等のため、原稿データを提出いただく場合があります。

アナログ作画

- ・画材や表現は自由ですが、厚みのある用紙(キャンバスやイラストボード等)で制作された作品は受け付けられません。
- ・作品を郵送または持参してください(詳細は応募方法を参照)。
- ・コピーでの応募も可能ですが、入賞・入選作品については、展示のため作品の原版を提出いただく場合があります。

応募方法

データ提出

- 作品を各サービスにアップロードの上、応募フォームに必要事項を入力してください。
- 応募フォームは部門毎に異なりますのでご注意ください。
- 作品を閲覧およびダウンロードできない場合は応募を受け付けられません。
- 学校や絵画教室等で複数人の作品を一括して提出したい場合は下記問合せ先までご連絡ください。

郵送または持参

- 必要事項を記載した応募票を **1作品につき1枚**、作品の裏に向きを合わせて貼り付けてください。
- 応募票はHPからダウンロードすることができます。
- 作品は折らずにご応募ください。
- 複数作品の一括応募も可能ですが、封筒に「〇点在中」と作品数を朱書きしてください。
- 切手が不足していた場合は応募を受け付けられません。

作品返却

(郵送・持参作品)

希望者は返信用封筒を応募作品に同封してください。返却は2026年3月下旬頃となります。

〈返信用封筒〉

表面 送料分の切手を貼付の上、返信先（郵便番号・住所・氏名）を記載。

裏面 返却希望作品の部門・作品タイトルを記載。

なお、**切手が不足していた場合、返却はいたしかねます。**

主催者側で補填はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

応募先

群馬県教育文化事業団 ぐんあに係

〒371-0801 群馬県前橋市文京町2-20-22 (群馬県生涯学習センター2階)

☎027-224-3960 / 受付時間 8:30～17:00(日・月曜日・祝日は休館)

問合せ先

[FAX] 027-221-4082

[H P] <https://www.gunmabunkazigyodan.or.jp/comic-anime>

最新情報は公式X @Gmanga_animeで発信中!

マンガやアニメーションに関するイベントを多数実施予定です

HP ▶



公式X ▶



HPでは昨年度入賞・入選作品アーカイブを公開中

〈キリトリ〉

第13回GUNMAマンガ・アニメフェスタ 応募票 (郵送または持参用)

《コピー使用可》

- 1作品につき1枚、作品の裏に向きを合わせて貼り付けてください。●アニメーション作品はWEBフォームからのみ応募を受け付けます。
- 「作品タイトル/使用画材・アプリケーション/作者名 (ペンネームまたは本名)」は入賞・入選した場合、作品キャプションに記載させていただきます。

枠内は漏れなく記載してください。記載漏れがある場合、審査対象外となる場合があります。

応募部門 いずれかに〇印と () 内を記入 必須	マンガ	(一般 / 高校生 / 中学生 / 小学生)	ページ数	(表紙を含み ページ)
	4コママンガ			
	イラスト	(一般 / 高校生 / 中学生 / 小学生)		
作品タイトル 必須	(フリガナ)			
使用画材・アプリケーション 必須				
生成AIの使用について 必須	いずれかに〇印と使用の場合は詳細を記入。枠内に収まらない場合は別紙を添付してください			
あり / なし	〔「あり」の場合 使用箇所、使用にあたって工夫した点を記載〕			
ペンネーム (グループ名)	(フリガナ)		本名 (代表者名) 必須	(フリガナ)
年齢	歳	職業・学校名 (学年)	(年)	
住所 必須	〒			
	電話		メールアドレス	
必須 応募規定や注意事項をご確認いただき、ご理解いただいた上でご応募ください。 (以下 □ 内にチェックしてください。)				
☐ 応募規定や注意事項を確認し、理解した上で応募いたします。				

※応募された方の個人情報は厳重に管理し、「GUNMAマンガ・アニメフェスタ」に関するご連絡以外に用いることはありません。

審査員プロフィール

特別審査員

山元隼一 / アニメーション作家・テレビアニメ『前橋ウィッチーズ』監督

1985年12月19日生まれ、福岡県出身。学生時代よりアニメーションを自主制作し多数の賞を獲得。最近の主な監督作品は『どうせ、恋してしまっただ。』『ハイガクラ』『彼女が公爵邸に行った理由』『夫婦以上、恋人未満。』『TIME DRIVER 僕らが描いた未来』など。『映画デリシヤスパーティ♡プリキュア 夢みる♡お子さまランチ!』の同時上映短編『わたしだけのお子さまランチ』では監督と脚本を務めた。

マンガ・4コマまんが部門

いけ / 漫画家

1979年生まれ。渋川市出身&在住。「COMIC リュウ」2008年4月号掲載の『妖怪っばい!』で第2回【龍神賞】を受賞してデビュー。同作品が『ねこむすめ道草日記』とタイトルを変えて連載化。「群馬県ご当地妖怪漫画」として大好評を博す。可愛くて個性的なキャラクターデザイン、美しくも懐かしい情景描写が、高い評価を得ている。作中に登場する風景を求めて【聖地巡礼】で群馬県を訪れるファンも多い。2017年には渋川市で作品の舞台を巡る【聖地巡礼フォトロゲイニング】というイベントも開催された。現在も【COMIC リュウWEB】にて大人気連載中。

末永雅弘 / 芳文社「まんがタイムきらら」編集

2017年より株式会社芳文社が発行する4コマ漫画雑誌「まんがタイムきらら」編集部に配属。現在はデスクを務める。

星野正美 / 漫画家

前橋市出身。県立前橋女子高校在学中の1984年に小学館少女コミックよりデビュー。群馬大学教育学部美術科卒業。現在は小学館・妻ブチにて「フェイクマリッジ」連載中。ハーバーコリンズ社・マーメイドコミックスにて新作連載準備中。

猪飼幹太 / 徳間書店「COMIC リュウ」編集長

1968年生まれ。1989年、まんが情報誌「ばふ」スタッフとなる。1993年より10年間、編集長を務める。その後、少年画報社「ヤングキング OURS」編集部、一迅社「コミック REX」編集部を経て、2006年、徳間書店「COMIC リュウ」創刊からスタッフとして参加。2011年より副編集長、2018年からは編集長を務める。主な担当作品『モンスター娘のいる日常』『推しが武道館いってくれたら死ぬ』『アリスと蔵六』『ねこむすめ道草日記』『ネムルバカ』など多数。

アニメーション部門

岩崎宏俊 / アニメーション作家

2019年東京藝術大学大学院美術研究科先端芸術表現領域博士後期課程を修了。美術や映画、広告の領域を越境して作品発表を行っており、第17回 shiseido art egg 入選、2015年オランダ国際アニメーション映画祭でグランプリを受賞するなど各領域で評価を得ている。コミッションワークでは、これまでCalvin Klein、The New York Times、ドキュメンタリーフィルムなど多数のコラボレーションを行い、THE ONE SHOW、NY ADC、東京 ADC などでも賞を受賞。

大山慶 / アニメーション作家

イメージフォーラム映像研究所にて映像を学び、東京造形大学を卒業。卒業制作『診察室』が学生CGコンテスト最優秀賞を受賞、カンヌ国際映画祭監督週間をはじめ多くの国際映画祭で上映される。2009年に『HAND SOAP』がオランダ国際アニメーション映画祭最優秀賞、オーバーハウゼン国際短編映画祭映画祭賞、広島国際アニメーションフェスティバル優秀賞など多数受賞。イメージフォーラム映像研究所専任講師。株式会社カーフ代表取締役。

イラスト部門

有田満弘 / イラストレーター

1996年よりフリーランスのイラストレーターとして活動を開始。ファイナル・ファンタジーや劇場版ベルセルクなど、ゲーム、書籍、アニメの分野で幅広く活躍。2022年に株式会社312STUDIOを設立し、オリジナル商品の企画・製作・販売を開始。近年は北米、欧州、アジア、中東を含む国内外でのイベント参加や講演に加え、昨年はNara Gastronomy Night Expoや京都蔦屋書店でのライブパフォーマンスを実施。

いまいずみひろみ / 漫画家・イラストレーター

1981年集英社ヤングジャンプにて新人賞準入選「恋人以上」でデビュー。ベネッセコーポレーション コラショキャラレイター 同誌3年生イラストマンガ執筆、原稿ライター連載中 JAグループちゃぐりん「やさい塾」児童マンガ連載中 不動産業界マンガ「かいけつハウスくん」連載中 新聞4コマは連載1000回を超える。漫画家、イラストレーターで40年以上生活している。

雨月衣 / 漫画家・イラストレーター

前橋市出身。1988年に少女漫画誌「ぶ〜け」(集英社)で漫画家デビュー、同誌掲載の読みきり漫画を収めた単行本『Allegra mente』を1992年2月に発売。同誌連載のエッセイコミック『Talking Lip』単行本第3巻では「2000年 文藝春秋漫画賞」にノミネート。さらに、日本テレビの番組「伊東家の食卓」では長きに渡りイラスト制作等を担当。近年は趣味の着物や手芸を楽しみながら、雑誌や企業会報誌、コスメブランドなどで漫画やイラストを掲載。

國分郁子 / 現代美術家・画家

千葉県生まれ。東京藝術大学大学院美術解剖学研究室修了。現代美術の領域でアーティストとして絵画作品を制作し、国内外での展示多数。アーティスト活動と並行して、商品イラストの開発に関わる仕事に従事。舞台美術や映像作品へ絵画提供、および、スーパークローン文化財プロジェクトに絵画制作担当として参加するなど、エンターテインメントからアカデミアまで幅広く、絵画やイラストに関わっている。